



2025年2月3日

各 位

会社名 住友化学株式会社
代表者 代表取締役社長 岩田 圭一
(コード番号 4005 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
小林 俊二
(TEL 03-5201-0200)

連結決算における持分法による投資損失及び金融収益(為替差益)並びに 個別決算における営業外収益(為替差益)の計上に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第3四半期連結会計期間(2024年10月1日～2024年12月31日)において、下記のとおり持分法による投資損失及び金融収益(為替差益)を計上いたしました。また、当社の個別決算において、営業外収益(為替差益)を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 持分法による投資損失の内容

2025年3月期第3四半期連結会計期間において、当社の持分法適用会社であるラービグ リファイニング アンド ペトロケミカル カンパニーの業績不振等により、持分法による投資損失 20,290 百万円を計上いたしました。

2. 金融収益(為替差益)及び営業外収益(為替差益)の内容

連結決算では、2025年3月期第3四半期連結会計期間において、為替相場の変動に伴い、為替差益 57,472 百万円を金融収益に計上いたしました。また、個別決算では、2025年3月期第3四半期会計期間において、為替相場の変動に伴い、為替差益 14,254 百万円を営業外収益に計上いたしました。これらは主に、当社及び当社グループが保有する外貨建資産及び負債を期末時点の為替レートで評価替えたことにより発生したものです。

3. 業績に与える影響

上記の持分法による投資損失及び為替差益は、本日公表の「2025年3月期第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」に反映しております。

以上